



国土交通省 中部地方整備局

富士砂防事務所



Mount Fuji Sabo Office, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和3年12月22日

国土交通省中部地方整備局

富士砂防事務所

令和3年度 補正予算に関する事業概要について

～防災・減災、国土強靱化を強力に推進し、安全・安心を確保～

■火山砂防事業費

①生命と財産を守るため、防災・減災、国土強靱化の取組を加速化・深化

- ・富士山を源流とする潤井川流域の各溪流において、火山噴火や降雨に起因する土砂災害を防ぐための砂防堰堤・遊砂地の維持・向上を推進します。
- ・富士山の火山噴火に起因する土砂災害に備えて緊急減災対策等の準備を推進します。（1箇所）

■地すべり対策事業費

②災害発生時も、「いのち」と「くらし」を守り、「ものづくり中部」の経済活動を支える！！

- ・由比地すべり対策の整備に必要な調査・設計を行います。

令和3年度当初 : 5, 348百万円

令和3年度補正 : 3, 244百万円

事業費計 : 8, 592百万円（当初比：1.61倍）

1. 添付資料：令和3年度 補正予算に関する富士砂防事務所の事業概要

なお、富士砂防事務所HPにも掲載されております。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/index.html>

2. 配布先：静岡市記者会、富士宮記者会、富士記者クラブ、山梨県政記者クラブ

3. 問合せ先：国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所

副 所 長 西 原 均

工 務 課 長 杉 澤 文 仁

地すべり対策課長 中 本 有 朋

（TEL）0544-27-5221（代表）

令和3年度 補正予算に関する 富士砂防事務所の事業概要

富士山火山砂防事業

生命と財産を守るため、気候変動を見据えた「流域治水」等の推進

■富士山麓における土砂災害を防ぐための砂防事業

富士山を源流とする各溪流において、「流域治水」の一環として、火山噴火に起因する土砂災害、降雨に起因する土石流対策のために砂防施設の機能の維持・向上を推進します。

■流域管内で砂防施設の改築（除石工）を行います。（P3①）

■緊急減災対策の推進

富士山の火山噴火に起因する土砂災害に備えて緊急減災対策等の準備を推進します。

■富士山北麓で緊急減災対策工（堰堤補強）を行います。（P4②）

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	内 訳
富士山南西・北麓地区 (富士山砂防事業)	令和3年度	3,392	静岡県分 2,942 山梨県分 450
	令和3年度 補正予算	2,280	静岡県分 2,130 山梨県分 150

由比地すべり対策事業

土砂災害から、「いのち」と「暮らし」を守り、「ものづくり中部」の経済活動を支える！！

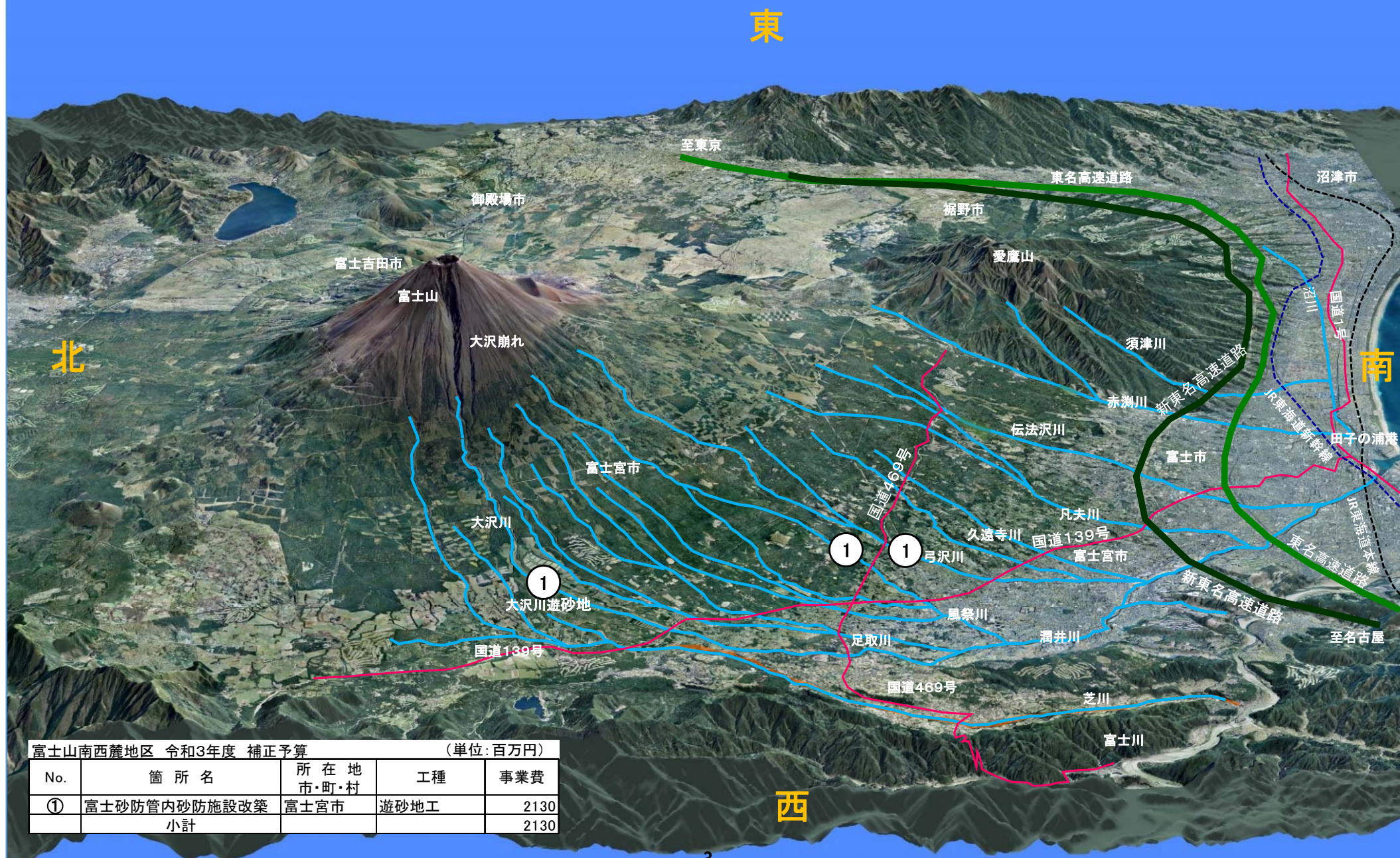
■豪雨や地震による大規模地すべり災害の発生を未然に 防ぐための地すべり対策事業

由比地区では豪雨や東海地震等による大規模地すべり災害の発生を未然に防ぐため、深礎杭の地すべり対策構造物の持つ抵抗力を利用して地すべり運動を停止させる抑止工等の整備を推進します。

- 蜂ヶ沢ブロックにおける深礎杭の整備
- 山中排水トンネルの整備
- 工事用道路、施工ヤードの整備

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)
由比地区 (地すべり対策事業)	令和3年度	1,956
	令和3年度 補正予算	964

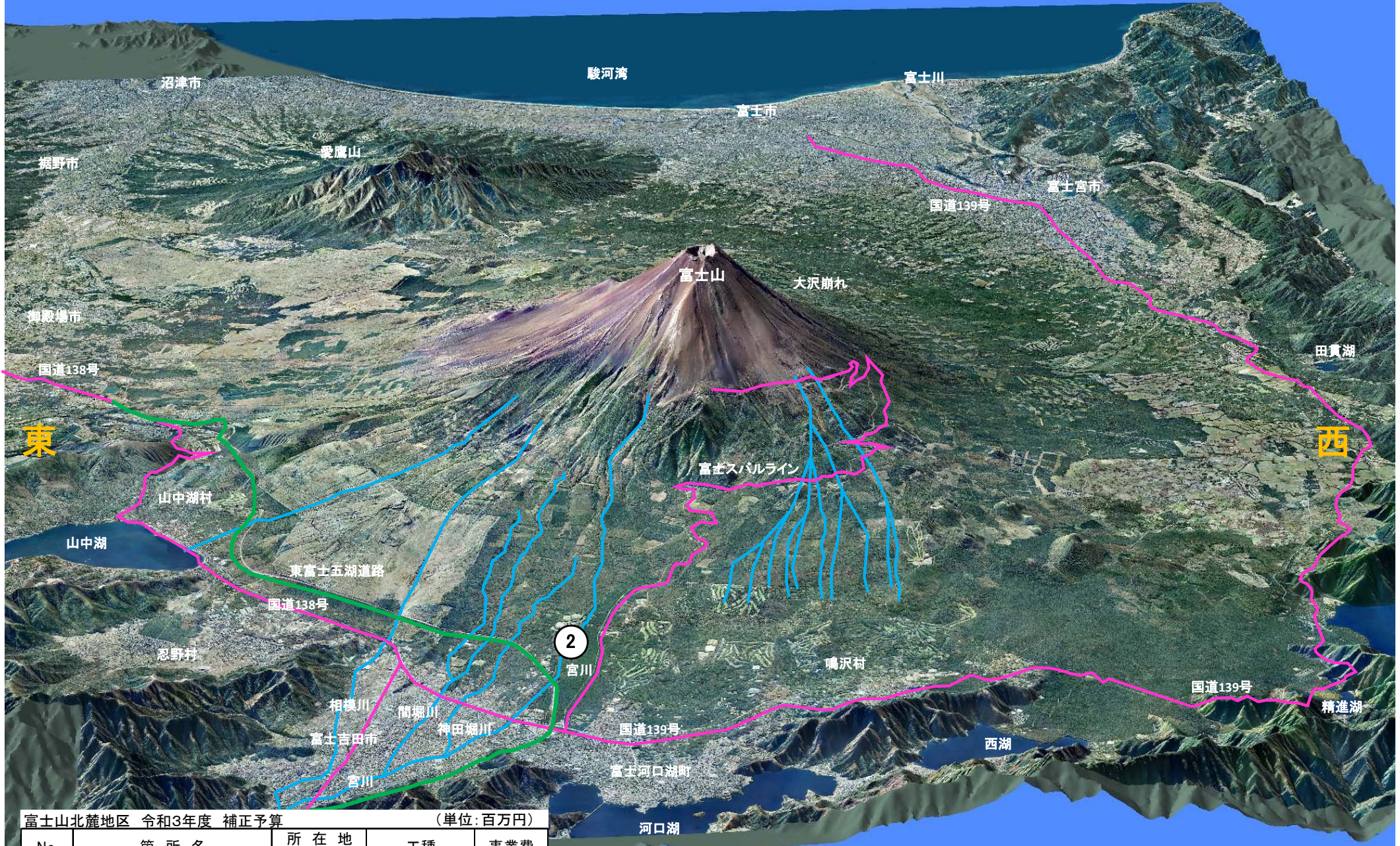
富士山火山砂防事業（富士山南西麓地区） 令和3年度 補正予算事業箇所



富士山南西麓地区 令和3年度 補正予算 (単位: 百万円)				
No.	箇所名	所在地 市・町・村	工種	事業費
①	富士砂防管内砂防施設改築	富士宮市	遊砂地工	2130
	小計			2130

富士山火山砂防事業（富士山北麓地区）
令和3年度 補正予算事業箇所

南



富士山北麓地区 令和3年度 補正予算 (単位:百万円)				
No.	箇所名	所在地市・町・村	工種	事業費
②	富士山北麓緊急減災対策工	富士吉田市	減災対策工	150
	小計			150

由比地区直轄地すべり対策事業
令和3年度 事業箇所



対策工施工箇所 凡例

- 令和2年度まで
- 令和3年度
- 令和3年度(補正予算箇所)
- 令和4年度以降
- 集水井(計画)
- 集水井(完成)
- 深礎杭(計画)
- 深礎杭(完成)
- 山中排水トンネル(施工中)
- 大久保排水トンネル(完成)
- 鋼管杭(計画)

地区名	年度	事業費 (百万円)
由比地区 (地すべり対策事業)	令和3年度	1,956
	令和3年度 補正予算	964

降雨に起因する土石流対策（砂防施設機能の維持・向上）

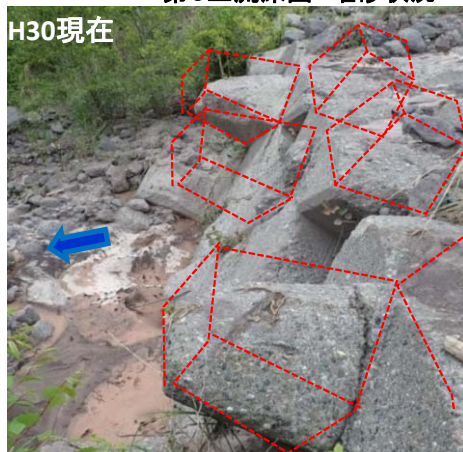
- ◆大沢川遊砂地は、多量の土砂流出が続く大沢崩れから、地域を守る重要な砂防施設である。
- ◆大沢川遊砂地の機能を維持・向上させる「大沢川遊砂地強靱化プロジェクト」や南麓砂防施設の機能の維持・向上を推進する。
 - ①施設内に堆積した土砂の撤去。（継続）
 - ②建設から数十年が経過し、老朽化した一部施設の補修。（継続）
- ・主な保全対象：大沢川流域（富士・富士宮市街地）、国道139号、国道469号



①扇状地内の堆積土砂の撤去
第6上流床固 堆砂状況



①扇状地内の堆積土砂の撤去
第6上流床固 堆砂状況



②老朽化施設の補修
流出土砂により損傷・流出したブロックを補修



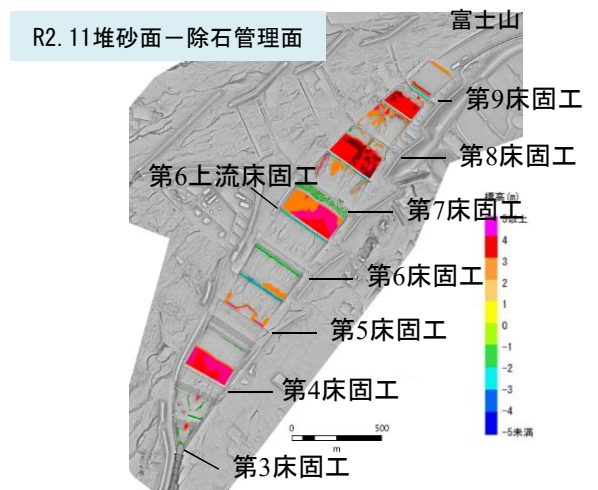
9号床固 ブロック入替完了

②老朽化施設の補修
ブロック入替 補修例



9号床固 ブロック入替完了
上空から望む

大沢川遊砂地堆積状況



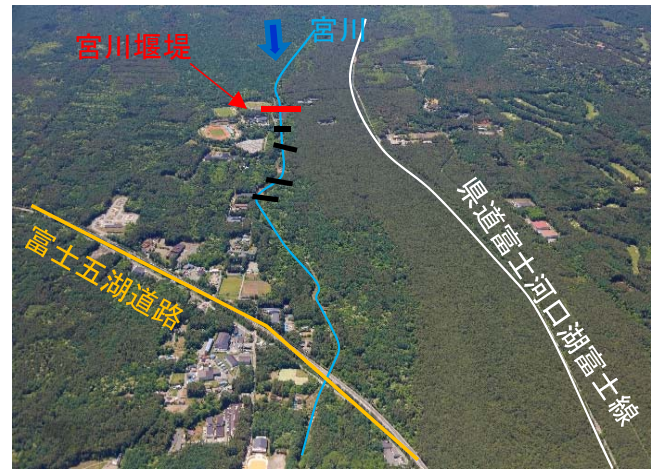
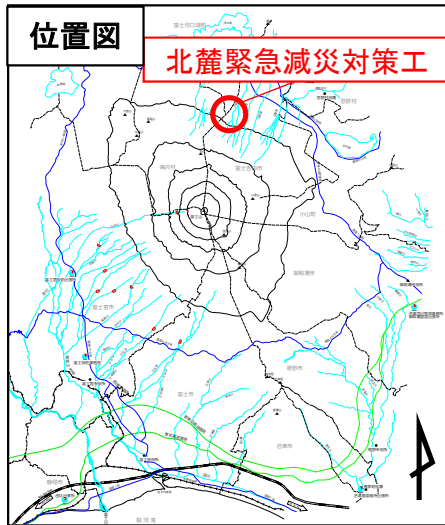
至：富士宮市街地



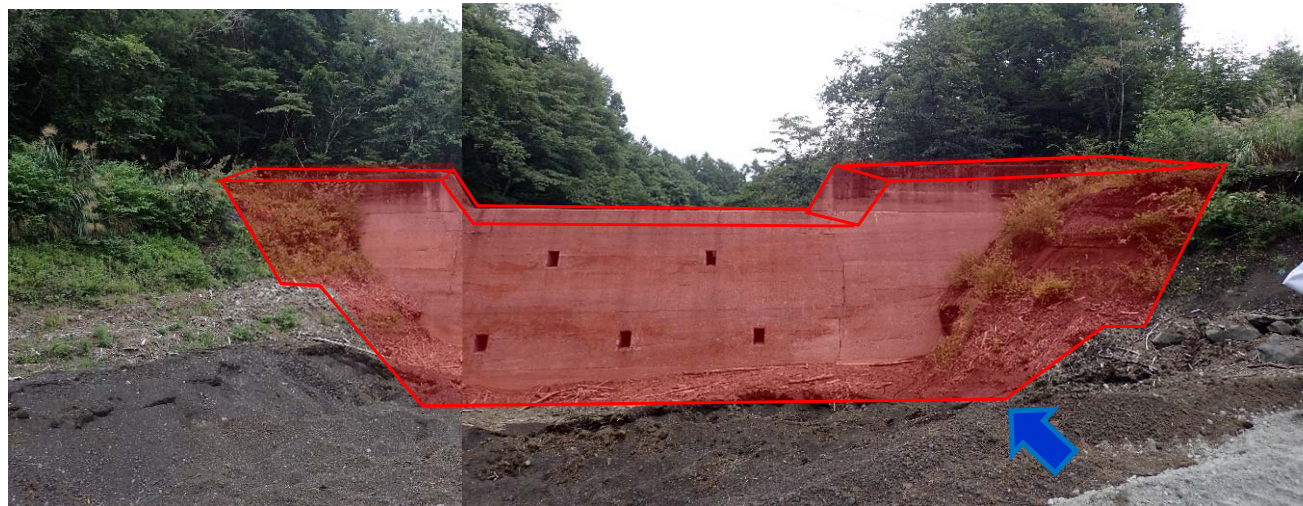
①沈砂地内の堆積土砂の撤去
風祭沈砂地 堆砂状況

火山噴火に起因する土砂災害対策(緊急減災対策)

- ◆火山噴火に起因する土砂災害対策では、砂防堰堤や沈砂地等の整備を平常時から計画的に行う。
- ◆気候変動に伴い激甚化、頻発化する・水害・土砂災害等に対応するため、既設堰堤の補強を行う



宮川堰堤 堰堤補強
富士吉田市 上吉田



宮川堰堤 堰堤補強 上流側 増厚コンクリート打設

◆静岡市清水区由比は、日本の大動脈(JR東海道本線, 国道1号, 東名高速道路)といった東西を結ぶ重要交通網が集中しており、この地域で地すべりが発生した場合、東西の重要交通網が寸断される恐れがあります。そのため【土砂災害から、「いのち」と「くらし」を守り、「ものづくり中部」の経済活動を支える!!】ために、事業を加速させ早期完了を目指しています。

◆工事内容

- ・蜂ヶ沢ブロックにおける深礎杭の前倒し整備
- ・山中排水トンネルの早期整備
- ・工事用道路, 施工ヤードの整備

